

# Entry No.5 淑徳大学

2021プレゼンバトル概要書「コロナ禍の個店支援」 淑徳大学総合福祉学部 永井ゼミ



## 1. 個店選定の理由

- (1) 私達「チーム教職」から接点のないテーマ選定
- (2) 私達「チーム教職」としての解決方法の提案

選んだ個店: 自動車部品・用品店



コロナ禍で、サマータイヤの交換を我慢する顧客へのアプローチ  
コロナ禍でも、運転の安全を優先する顧客を育む経営方針

## 3. 選定した個店が存在する社会的意義

コロナ禍でも、「自動車部品・用品店」は、顧客の安全な運転を守っていく必要がある。自動車部品の点検、修理、交換に留まらず、顧客に対して、整備や点検、修理の必要性に気づかせ、交通安全を優先する顧客になるための支援をする役割がある。

## 2. 個店への聞き取りでわかったこと

- (1) 法人タクシーの高齢ドライバーが、顧客の減少により、業務日数を減らし、タイヤ交換をしないという実情
- (2) 家族連れの顧客が、家族の中でも運転者1人が来店し、点検や整備を我慢する顧客像
- (3) 千葉県は、房総半島があり、路面の凍結も起こりやすく、サマータイヤからスタッドレスタイヤへの交換の需要があるが減少している

## 4. 「顧客を育てる」視点を持った支援

タイヤ摩耗リスク  
動画作成  
店舗内の走行体験

「車検」未満  
マイカーチェック  
(修理から予防へ)

コロナ終息後の準備  
タイヤ交換の  
ボーナス払い

